

厚生労働大臣杯争奪 第58回全日本実業柔道団体対抗大会実施要項

1. 日 時 平成20年6月7日(土) 9時00分選手集合、9時30分開会式、引続き試合開始
平成20年6月8日(日) 9時30分試合開始、14時30分大会終了予定
2. 場 所 横浜文化体育館
〒231-0032 横浜市中区不老町2丁目7 TEL:045-641-5741
3. 主 催 全日本実業柔道連盟
4. 主 管 東日本実業柔道連盟・神奈川県柔道連盟・神奈川県実業柔道連盟・横浜市柔道協会
5. 後 援 厚生労働省・(財)全日本柔道連盟・(財)講道館・読売新聞社・神奈川県・神奈川県教育委員会・(財)神奈川県体育協会・横浜市・(財)横浜市体育協会・横浜商工会議所・神奈川新聞社・テレビ神奈川・神奈川県経営者協会・横浜工フエム放送
6. 資 格 (1)参加チームは、全日本実業柔道連盟に加盟し年会費を納めた会員(会社)であること。
(2)参加チームは、会社及び事業所単位とし、各部ごと3チームまで参加を認める。
(3)参加選手は、(財)全日本柔道連盟に登録した者であり、全日本実業柔道連盟に加盟している会員(会社)に在籍し、選手登録をしている者であること。
7. 参加申込 所定の申込用紙に必要事項を記入し、東日本実業柔道連盟に申込みをすること。
(1)申込期日：平成20年4月24日(木)必着
(2)申 込 先：〒107-8511 東京都港区元赤坂1-6-6 総合警備保障(株)内
東日本実業柔道連盟事務局 TEL:03-3402-7528 FAX:03-3402-7538
Eメールアドレス：higashijudo-j@alsok.co.jp
8. 参加料 男子の部(各部共通)は30,000円/1チーム、女子の部は第1部30,000円/1チーム、第2部15,000円/1チームとする。
振込先：三井住友銀行 本店営業部 普通 9071854「全日本実業柔道団体対抗大会事務局」
(注)参加費は参加申込と同時に上記口座に振込むこと。振込みが確認できない場合は、大会への参加は認められない。また、振込みは必ず会員(会社)名ですること。
なお、組合せ抽選終了後の参加辞退チームの参加費は返金しない。
9. 試合種目 男子の部は第1部・第2部・第3部、女子の部は第1部・第2部とする。
第1日目 6月7日(土)男子の部 第3部、女子の部 第1部
第2日目 6月8日(日)男子の部 第1部・第2部、女子の部 第2部
開催地神奈川県から特別参加として男子の部は第3部、女子の部は第2部の出場を認める。
〔男子の部〕
(1)第1部は12チーム、第2部は32チーム以内とし、それ以外を第3部とする。
(2)本大会の試合成績により該当チームの昇・降格を行い、次年度に出場できる各部を次により決定する。
第1部の1回戦で敗退した4チームは次年度第2部に降格する。
第2部の上位4チームは次年度第1部に昇格し、下位4チームは次年度第3部に降格する。
なお、下位4チームは1回戦で敗退したチームの中から抽選を行い決定する。
但し、第2部が32チームに満たない場合には、そのまま第2部に出場する場合がある。
第3部の上位4チームは第2部に昇格する。
(3)チーム編成は、第1部は監督1名・選手7名・計8名、第2部および第3部は監督1名・選手5名・補欠2名・計8名とする。
(4)第1部にエントリーするチームは、本要項「7.参加申込」時点において5名以上の選手が揃っていないなければならない。また、第2部および第3部は、補欠を除く全員が揃っていないなければならない。
(5)試合方法は各部とも、チーム5名による点取り試合とする。
(6)選手配列は、第1部に限り試合毎に変更することができる。第2部・第3部は、参加申込以降は順位の変更を認めない。
〔女子の部〕
(1)チーム編成は、第1部は監督1名・選手57kg以下3名・70kg以下3名・無差別2名・計9名、第2部は監督1名・選手57kg以下1名・70kg以下1名・無差別1名・補欠2名・計6名とする。
(2)第1部にエントリーするチームは、本要項「7.参加申込」時点において、各階級に最低1名以上の選手が揃っていないなければならない。また、第2部は補欠を除く全員が揃っていないなければならない。
(3)試合方法は、体重別に編成されたチームによる点取り試合とする。
(4)選手配列は、第1部は57kg以下2名、70kg以下2名、無差別1名の5名とし、各体重区分の中で試合毎に自由に変更することができる。試合当日に選手が事故のため出場不可能

となるか、体重区分どおりに5名のチーム編成が組めない場合に限り、体重区分の軽い選手が重い体重区分への出場を認める。但し、一度移動した選手は元の体重区分へ戻ることはできない。また、無差別に登録した選手についての移動は認めない。

第2部は57kg以下1名、70kg以下1名、無差別1名の3名とし体重別に配列する。

- (5)計量〔公式計量〕平成20年6月7日(土) 7時30分から8時00分(第1部)
平成20年6月8日(日) 7時30分から8時00分(第2部)

〔計量場所〕大会会場内 女子更衣室

なお、両日とも7時から7時30分までを予備計量とし自由に計測することができる。

10. 試合方法

- (1)トーナメント方式で行い、各部ごとに「優勝」「準優勝」「第3位」を決定する。女子の部については参加チーム数によりリーグ戦で行なう場合がある。

- (2)チーム間の勝敗は次により決定する。

勝者数の多いチームを勝ちとする。

で同数の場合は1本勝、総合勝ち、不戦勝ち、棄権勝ち、相手の反則負けによる勝者の多いチームを勝ちとする。

で同数の場合は、「技有」、「指導3」による勝者の多いチームを勝ちとする。

で同数の場合は、「有効」、「指導2」による勝者の多いチームを勝ちとする。

で同数の場合は、任意で選出した選手による代表戦を行う。代表戦が引き分けの場合は、ゴールデンスコア方式による延長戦により、必ず勝敗を決定する。

- (3)リーグ戦における順位決定について

チーム間の勝敗において、勝数の多いチームを上位とする。

勝数が同数の場合は負数の少ないチームを上位とする。

で同一の場合はリーグ戦中の個人の総勝数の多いチームを上位とする。

で同一の場合は負数の少ないチームを上位とする。

で同一の場合は勝数の内容により決定する。

で同数の場合は、任意で選出した選手による代表戦を行う。

代表戦が引き分けの場合は、ゴールデンスコア方式による延長戦により、必ず勝敗を決定する。

- (4)怪我、事故等により一度退いた選手は再出場することはできない。

- (5)試合時間は男女とも第1部は5分間、その他は4分間とする。

- (6)選手(補欠を含む)は30cm×30cmのゼッケンを柔道衣に縫い付けなければならない。縫い付け位置は国際柔道連盟試合審判規程どおりとし、4辺と対角線を縫い付けられていなければならない。また、ゼッケンには上から23cmの範囲に「苗字」を表示し、残りの7cmの範囲に「チーム名」を表示しなければならない。

- (7)女子は両面の長軸中央に約1/5幅の白線が入った帯を使用すること。

国際柔道連盟試合審判規程による。判定の基準は「効果」または「指導1」以上とする。

11. 審判規程

12. 審判員

- (1)審判員は全日本実業柔道連盟の委嘱による。

- (2)審判員会議を平成20年6月7・8日(土・日)両日とも8時30分~9時00分に横浜文化体育館内会議室にて行う。

13. 表彰

- (1)優勝チームには、優勝旗・優勝杯・賞状・賞品、第2位および第3位チームには賞状・賞品を授与する。ただし、出場参加数により変更する場合がある。

- (2)男子第1部、女子第1部の優勝チームには、厚生労働大臣杯を授与する。

- (3)優秀選手には、優秀選手賞(男子の部 各部5名、女子の部 各部3名)を授与する。

14. 抽選

平成20年5月2日(金)16時から総合警備保障(株)会議室において東日本実業柔道連盟事務局で主催者立会いのもと「大会組合せの抽選とシード基準」に則り厳正に行う。

15. 選手変更

平成20年6月6日(金)15時から16時30分まで、ホテル横浜ガーデン(横浜市中区下山町254 TEL045-641-1311)内会議室に受付場所を設ける。男子の部は登録選手以外からの変更は最大2名とする。その際、選手に欠員が出た場合は補欠員を充当し、補欠員が欠員となった時は登録外の選手を充当する。また、同一会社であっても部内外間の選手の入替は認められない。女子の部の選手変更は自由とする。

16. 練習会場

平成20年6月6日(金)13時から17時、6月7日(土)11時から17時まで神奈川県立武道館(横浜市港北区岸根725 TEL045-491-4321)とする。

17. 監督会議

平成20年6月6日(金)17時15分からホテル横浜ガーデン内会議室において行う。

18. 開閉会式

- (1)開会式は柔道衣を着用し、全員参列すること。

- (2)表彰式・閉会式は入賞チーム及び優秀選手全員が柔道衣を着用し、参列すること。

19. 宿泊等斡旋

宿泊・交通機関・弁当(大会当日)の斡旋を希望するチームは、直接斡旋団体へ申し込むこと。

20. 傷害保険

本大会において当連盟は傷害保険には加入しない。よって、各社又は各人は自己責任にて必ず傷害保険に加入すること。

以上